

1. ワークショップ・学習会
2. 公園機能適正調査
3. 耐用年数（参考：国土交通省所管補助金等交付規則）

## 1. ワークショップ・学習会

(1) 第1回ワークショップ…令和4年9月15日（木）実施



上士幌町のこれからの公園づくりを考える

# これから会議

ニュースレター vol.01



第 **1** 回  
「地域の理想の公園とは？」

---

**日時** 9月15日（木）19:00～20:30  
**場所** 生涯学習センター 会議室

主催：上士幌町 建設課



### 当日のプログラム

- ① はじめに
- ② 事務局紹介
- ③ 公園整備等基本構想の策定について
- ④ ワークショップについて
- ⑤ みんなで自己紹介
- ⑥ 話し合い  
「地域の理想の公園とは」
- ⑦ 発表
- ⑧ おわりに

上士幌町公園整備等基本構想策定にかかる第1回ワークショップを開催しました。当日はさまざまな職種や世代から成る9名の町民の方々にご参加いただきました。運営をサポートしてくれた4名の北海道大学の学生の方々と交え、上士幌町のこれからの公園づくりについて意見交換をしました。

第1回は、イメージ写真を切ったり貼ったりして、公園のイメージシートをつくりました。ワークを通して、公園でできることの想像を膨らませながら、地域の理想の公園についてアイデアを出し合いました。続く第2回では地域の公園で実現したい活動について話し合う予定です。

## ●ワーク：イメージシートをつくろう

約30種類の屋外での活動のイメージ写真から、「公園にあつたらいい」と思うものを複数枚、選んでもらいました。選んだ写真を使って切り貼りしながら、理想の公園のイメージシートを作成しました。

＼ここがポイント／

約30種類の写真には、都会的な遊具のある写真から自然の中であそぶ写真まで様々な内容を混ぜてあります。参加者のみなさんが、どの写真を選ぶのか？という傾向から、目指したい公園の一端がみえてきます。また、イメージ写真を使うことで、いつもの公園の使い方に加え、もしかしたらこんなこともできるかも？と発想を広げながら理想の公園について話し合ってもらうことを意図しました。



グループごとに発表



シートには写真に加え意見を記入

## ●理想の公園についての意見

### 自然 手づくり

- ・自然の中で自由にあそべるといい
- ・どろどろになって遊びたい
- ・自然の中でポーっとできるといい
- ・おたまじゃくしのいる環境があるといい
- ・都会っぽい雰囲気の公園は似合わないのでは
- ・手づくり感のあるあそび場があるといい
- ・今ある豊かな環境をいかしたい
- ・航空公園で虫とりできるといい

### 遊具

- ・自然の中に楽しそうな遊具があつといい
- ・アスレチックがあるといい
- ・色々な種類の遊具があるといい

### 遊水

- ・水遊びや川遊びができるといい
- ・噴水があるといい
- ・ゆったり足湯で休めるといい

### 憩い

- ・足が悪くても休めるように椅子があるといい
- ・高齢の方の居場所にもなるといい
- ・寝転んでゆったりできる場所があるといい
- ・樹木や屋根で日陰をつくるもの大事
- ・座るところやきれいなトイレがあるといい

### 健康

- ・夏休みに子供も大人も体操できるといい
- ・外でみんなて体を動かすのはいい
- ・いつまでも健康で暮らしたい
- ・ランニングスポットがあるといい

### 冬季

- ・冬にもイベントができるといい
- ・そりすべりができるといい

### にぎわい

- ・たくさんの人が集まるといい
- ・ワイワイとした雰囲気をつくりたい
- ・世代をこえた遊びの場をつくりたい

### イベント

- ・ナイトシアターができるといい
- ・屋外でピザづくりもおもしろそう
- ・花見をしながらBBQできるといい  
→緑が丘公園には桜の木がある

### その他

- ・既存の公園をきちんと整備していきたい
- ・公園や学校の禁止事項についても検討していきたい
- ・ドッグランに町外の人がきている



(2) 学習会…令和4年10月1日(土)実施

上士幌町のこれからの公園づくりを考える

# これから会議

ニュースレター vol.02

## 学習会&フィールドワーク

**日時** 10月1日(土)13:30~15:45  
**場所** 生涯学習センター  
ふれあい公園・中央公園

主催：上士幌町 建設課



### 当日のプログラム

- ① はじめに
- ② レクチャー  
「上士幌町のまちづくりについて」  
森 傑 教授  
北海道大学大学院工学研究院建築都市部門  
(町公共施設再編計画アドバイザー)
- ③ 事例紹介  
開発公営社 原田 慎一さん
- ④ フィールドワーク  
ふれあい公園・中央公園
- ⑤ おわりに

これからのまちづくりや公園づくりについて考えていく準備として学習会を開催しました。

学習会では、講師に町の公共施設再編計画アドバイザーでもある北海道大学工学院の森傑(もり すぐる)教授をお招きし、「公共施設再編からみる上士幌町のまちづくり」や「公園づくりについての考え方」などについてお話いただきました。

続いて、開発工営社の原田さんから世界や日本の公園の事例などについて紹介してもらいました。【資料参照】

学習会の後は、ふれあい公園と中央公園を歩きながら、公園の理想や公園でやってみたいことなどについて意見交換を行いました。

## ● 学習会 「上士幌町のまちづくりについて ～公園を点で考えないように～」



講師 森 傑 教授



### ① 街のコンパクト化

上士幌町の人口は、現在約5,000人です。1960年の人口11,000人と比較すると50%以上の人口減少が見られますが、市街地区の広がり（面積）は、約3倍となっています。

現在、世界の多くの街では、街をコンパクト化するよう運営されています。面積が広ければ、より遠いところまでサービスを行き届かせる必要があるため、合理的、効率的にサービスを提供できるように考えられています。例えば、交通や輸送、除雪などは、広ければ広いほど、手間と時間がかかります。

### ② 半径400m圏内と半径800m圏内

自動車を使用せず、歩いて移動できる都市（※バスを含む）を「ウォークアブル・シティ」と呼んでいます。これは、先進国で進められている街づくりの考え方の一つで、人口5,000人の街で「64ha：半径400m圏内」に小学校、教会、コミュニティセンター、公園などを整備することを基本スタイルとしています。

半径400m圏内は、「歩きたい範囲」として、「ここよく歩きたくなる空間」と考えられており、半径800m圏内は、「歩くことができる範囲」として、「健康を含めて、歩きたくなる空間」を意味します。

では、この距離及び空間の中に「公園」は、どのように位置付ければよいと思いますか？

### ③ 公園にはそれぞれの性格がある

公園の使い方として、いろんなことが想像できます。お茶を飲んだりして、休憩する公園。遊具で遊ぶ公園。町民だけではなく、町外からも訪れる公園。それらは、**どれも同じ公園ではなく、それぞれ違った性格を有している**と考えられます。

### ④ さいごに～まず400mの範囲に何があるのか。

今回の公園整備等基本構想では、「公園に何が欲しいか」という「点」としてだけの捉え方ではなく、「面」として考える視点が大切です。「町全体のどこに公園があって、公園がある周辺の状況（公共施設や住宅街など）からこんな公園がふさわしい」「こういう公園なら周りはこちらなるといい」などを考えていくと、さまざまなアイデアも生まれていくと思います。

### ⑤ おまけ

日本では、「公園」という意味をなす言葉は、「公園」しかありません。

世界では、「公園」という意味をなす言葉は、「park」「play ground」「reserve」など、その性格によって、呼び名が変わっています。とくに「reserve」とは、「何もない。」「（あえて）空けておく」など空いていることにより価値を生み出すものとして位置付けているものもあります。例えば、上士幌町にあるふれあい公園では、「park」と「play ground」が同じ空間にあり、性格づけがされていないといえます。

## ●事例紹介

開発公営社の原田さんより、以下の内容について紹介いただきました。詳細は別添資料をご覧ください。

### ① 世界の公園、日本の公園、これからの公園

- ・世界的に有名な公園（Hyde Park・Central Park・High Line等）ができた経緯や、特徴などについて、写真により説明しました。
- ・日本（道内）の公園で、成立経緯や特徴的な公園についての説明を行いました。
- ・法律上の公園の定義、上士幌町の公園面積と世界各都市の公園面積との比較、また公園の政策についての説明を行いました。

### ② どんな公園で何をしますか？

- ・自然豊かな公園、広い芝生が広がる公園、遊具が充実している公園、ビルに囲まれた公園、花がいっぱいある公園、水が流れている公園などが、どのような使われ方をしているか、実際の写真事例を参考に、イメージを膨らませていただきました。

### ③ インクルーシブパークって何ですか？

- ・すべての人が分け隔てなく、快適に過ごすことができる公園について、そのポイントと、事例を紹介しました。

### ④ パークマネジメントって何ですか？

- ・公園を、住民参画により維持・管理・運営の仕組みについて、その目的案を提示し、より身近なものとして理解していただける説明を行いました。

## ●フィールドワーク

学習会後は、中央公園とふれあい公園のフィールドワークを行いました。フィールドワーク中にでた意見については、次頁に記載しています。



## フィールドワークで得た意見

### ■ふれあい公園について

- ・ふれあい公園は、公園としての方向性が明確ではない。  
(遊具があったり、ステージがあったり。)
- ・ふれあい公園と駐車場を隔てているフェンスが仮設のフェンスなので、どうにかならないか。
- ・広い芝生の空間は心地よい。
- ・ふれあい公園周辺の駐車場の配置には、一考が必要。
- ・庁舎との間の行き来に、ふれあい公園を徒歩で通行する人が多い。

### ■中央公園について

- ・中央公園は一般の町民は敷居が高くて入りづらい。
- ・中央公園は公園という考えではなく、庁舎の前庭という印象であった。
- ・中央公園に居ると、庁舎から監視されているような気がする。
- ・パーゴラがあるが、ベンチ等が一切なく、休むことができない。
- ・新庁舎棟ができ、内部と外部が視覚的につながるとよい。
- ・ふれあい公園との連続性があれば、もう少し公園らしくなるのでは。またふれあい公園側からも庁舎内部が見えると効果的ではないか。
- ・こども園との間に駐車場があり、緑地が分断されている。今回の整備では改善したい。
- ・こども園の子供が安全に遊べる広場を、柵などを設けずに設置したい。
- ・中央公園は、子供たちの教育の場として多目的に使えるスペースとするのがよいのではないか。
- ・スポーツセンターまで緑地が連続するとよい。
- ・山村開発センターは、屋内運動施設として、解体せず再利用する考えもある。
- ・庁舎北側は駐車スペースとしたい。
- ・車での移動が多いので、駐車場は欲しい。



(3) 第2回ワークショップ…令和4年11月9日(水)実施



上士幌町のこれからの公園づくりを考える

# これから会議

ニュースレター vol.03



第2回  
「公園の使い方を考えよう」

---

**日時** 11月9日(水) 19:00~20:30  
**場所** 生涯学習センター 会議室

主催：上士幌町 建設課



### 当日のプログラム

- ① はじめに
- ② 学習会のふりかえり
- ③ 基本構想の考え方
- ④ ワーク  
「公園の使い方を考えよう」
- ⑤ 発表
- ⑥ おわりに

上士幌町公園整備等基本構想策定にかかる第2回ワークショップを開催しました。町民のみなさんとともに、運営をサポートしてくれた4名の北海道大学の学生の方々と交え、上士幌町のこれからの公園づくりについて意見交換をしました。

第2回は、公園がプロットされたまちの地図を使って、各々の公園の使い方について話し合いました。学習会で学んだ内容を踏まえ、公園の周辺にある施設や環境を考慮し、各公園の性格付けについてもイメージしながら検討を進めました。

続く第3回では具体的な公園のデザインについて意見交換する予定です。



## ●ワーク：公園の使い方を考えよう

ワークでは、4種類の性格に分類した公園の活動カード（①動的な使い方、②静的な使い方、③自然に関わる使い方、④イベント的な使い方）を使いました。各公園について4種類の性格の活動カードのうち、どの活動をやってみたいかを話し合いながら、公園の性格づけについて想像しました。

【凡例】 ●動的な使い方 ●静的な使い方 ●自然に関わる使い方 ●イベント的な使い方

 <p>航空公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●手づくり遊具で遊ぶ</li> <li>●そりすべり ●自転車の練習</li> <li>●ランニング ●アスレチック</li> <li>●水遊び ●どろんこ遊び</li> <li>●ドローンのイベント</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな遊具があるといい</li> </ul>	 <p>交通公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●中高生のサッカー</li> <li>●ボール遊び ●早朝にヨガ</li> <li>●ベンチで休憩 ●体操</li> <li>●散歩（周辺も含め）</li> <li>●パークゴルフ ●お花見</li> <li>●バーベキュー</li> <li>●様々なイベントやゲーム</li> </ul>
 <p>ふれあい公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●こどもが走りまわれる</li> <li>●遊具であそぶ ●ボール遊び</li> <li>●早朝にヨガ ●スケボー</li> <li>●図書館で本を借りて読める</li> <li>●ラジオ体操 ●健康づくり</li> <li>●盆踊り・お祭り</li> </ul>	 <p>たか台公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●遊具で遊ぶ</li> <li>●休憩する</li> <li>●パークゴルフ</li> <li>●自然が多くて気持ちいい</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前に比べ遊具が減った</li> </ul>
 <p>中央公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●園児が遊べる</li> <li>●噴水があるといい</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園ではなく通路のイメージ</li> </ul>	 <p>熱気球ふるさと公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●水遊び</li> <li>●イベント</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うっそうとしていて、安心感をもって入れない</li> </ul>
 <p>みどり団地緑地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャッチボール ●スケボー</li> <li>●サイクリングロード</li> <li>●ベンチで休憩</li> <li>●キッチンカー、カフェ、お店</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上土幌町の玄関口にしたい</li> </ul>	 <p>道の駅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ベンチで休憩する</li> <li>●乳幼児が安全に遊べる</li> <li>●テラスで飲食</li> <li>●ドッグラン</li> <li>●キッチンカーの店</li> </ul>
<p>ふれあい団地児童遊園地 ●遊具で遊ぶ ●ボール遊び ●乳幼児が遊べる ●ベンチで休憩 ●ガーデニング・畑</p>	
<p>みなみの団地緑地 ●ボール遊び ●遊具で遊ぶ</p>	<p>11区ポケットパーク ●駐車場</p>
<p>9区遊園地 ●ボール遊び ●みんなで体操 ●虫とり ●木登り</p>	
<p>六差路児童遊園地 【その他】 昔は遊具等があったが今はない</p>	
<p>3の2区児童遊園地 ●遊具で遊ぶ ●ボール遊び ●ラジオ体操 ●ベンチで休憩する ●松ぼっくり拾い</p>	
<p>小学校グラウンド 【その他】 グラウンドで遊ぶ</p>	
<p>西地区遊園地 【その他】 周辺に子育て世代が少なく、あまり利用されていない</p>	
<p>西区児童遊園地・北団地児童遊園地・16区児童遊園地</p>	

(4) 第3回ワークショップ…令和5年1月19日(木)実施



上士幌町のこれからの公園づくりを考える

# これから会議

ニュースレター vol.04



第3回  
「公園の使い方を考えよう」

---

日時 1月19日(木) 19:00~20:30  
場所 生涯学習センター 会議室

主催：上士幌町 建設課



### 当日のプログラム

- ① はじめに
- ② 前回のふりかえり
- ③ 基本構想について
- ④ 話し合い  
「公園をデザインしよう」
- ⑤ 発表
- ⑥ おわりに

上士幌町公園整備等基本構想策定にかかわる第3回ワークショップを開催しました。運営をサポートしてくれた4名の北海道大学の学生の方々と交え、町民のみならずとともに、上士幌町のこれからの公園づくりについて意見交換をしました。

第3回は、町内にある2つの公園や緑地を仮の敷地に設定し、具体的な公園のデザインについて話し合いました。また、北海道大学の学生や公園デザインの専門家が、話し合いでアイデアをききながら、公園のデザイン案を描いてくれました。

昨年からの開催してきたワークショップも今回で区切りです。ご参加いただき、ありがとうございました！

## ●話し合い：公園をデザインしよう

役場庁舎前の「中央公園」と道の駅近くの「みどり団地緑地・道路用地」の2つの公園や緑地について、デザイン案を話し合いました。子どもがあそべる噴水があったら、公園を通り抜けられるといいのではないかと、道路から公園の中が見えるようにしたい・・・など、様々な公園づくりにかかわるアイデアをもとに、各々の公園についてデザイン案をつくりました。



イメージ図：中央公園のデザイン案



イメージ図：みどり団地緑地・道路用地のデザイン案